

BLADE

フラッグシップ・フロアスタンド・スピーカー



Metamaterial Absorption Technology 搭載モデル登場

KEF は創立 1961 年以来、音質にこだわり、優れたリスニング体験を提供するために、革新的な音響工学のパイオニアとして活動しています。2009 年、KEF はエンジニアに先入観や制約を与えず、KEF の技術的リーダーシップと革新力を示すスピーカーを自由に作らせた結果、世界初のシングル・アペアレント・ソース・テクノロジーである革新的なコンセプトを持つ Blade を作り出しました。2011 年の生産に向けてさらに改良、開発され、本格的なオーディオファンが実際に所有できる HiFi スピーカーとなりました。

Blade は KEF の姿勢そのものです。可能性を追求し、先入観にとらわれず HiFi サウンドの境界を押し広げました。Metamaterial Absorption Technology¹ (MAT™) を搭載した特注の第 12 世代 Uni-Q® ドライバーを採用、その他数多くの改良が施されています。

Blade シリーズは、2 つのモデルで構成されています。Blade One Meta と Blade Two Meta です。同じ DNA、同じ技術、同じ美しさを共有する Blade Two Meta は、少し小さいサイズになっています。

シングル・アペアレント・ソース・テクノロジー

Blade の心臓部には、シングル・アペアレント・ソース・テクノロジーが搭載されています。シングル・アペアレント・ソース・テクノロジーは、KEF の特徴的なサウンドの構成要素である Uni-Q® ドライバーを拡張したものです。この技術は、低域、中域、高域がひとつの点から放射される点音源の音響的理想を達成することを目的としています。

スピーカーの全帯域をカバーする完璧にキャリブレーションされたドライバーは、すべての周波数が 1 つの点から放射されるように構成されています。Blade は、対称的に対向する 4 つのベースドライバーが、中域と高域が同じ音響中心を共有する 2Way Uni-Q® ドライバーの周りに緊密に配置されています。

その結果、より正確なイメージングと、より広い範囲での高い精度の原音再生サウンドを実現しました。これにより、Blade はすべての可聴周波数帯域で驚くほど位相と振幅が整っており、よりリアルで没入感のあるサウンドを実現しています。

MAT™ による画期的な吸音を実現

Metamaterial Absorption Technology (MAT™) は、非常に複雑な迷路のような構造をしており、それぞれのチャンネルが特定の周波数を効率的に吸収するようになっています。このチャンネルを組み合わせると、音響的なブラックホールとして機能し、ツイーター後部から来る不要なサウンドを 99% 吸収し、サウンドの歪みを除去し、より純粋で自然な音響性能を提供します。

Acoustic Metamaterials Group との共同開発の MAT™ は、スピーカ設計に全く新しい境地をもたらし、リスニング体験を向上させるための新技術開発に対する KEF の絶え間ない情熱を再び証明することになりました。メタマテリアルとは、既存の物質を利用し、自然界に存在しない新たな性質を持たせるために特別に開発された構造体です。

MAT™ 搭載第 12 世代 Uni-Q® ドライバーを実現

Blade 専用の MAT™ 搭載第 12 世代 Uni-Q® ドライバーは、KEF のフラッグシップスピーカーで最高のパフォーマンスを発揮するために設計された専用設計ドライバーです。数十年にわたる KEF の知識の蓄積と、最先端のシミュレーション・解析ツールの応用から生まれました。開発は多岐にわたり、そのすべてが Blade のセンセーショナルな性能をうみだしています。

まず、最先端の Uni-Q® ドライバーの中心に位置する新しい硬化アルミニウム・ドーム・ツイーターは、音量に関係なく、常に美しく、明瞭で叙情的な高域を再生することが可能です。KEF のエンジニアはツイーターのギャップダンパーを再設計し、新しいメタマテリアルのためにツイーター後部のスペースを最大化しました。空洞の形状を最適化し、多孔質材料の 2 つのリングを戦略的に配置することで、不要な共振を効果的に抑制し、ディテールと透明度を大幅に向上させました。

超低歪の新設計ミッドレンジボイスコイルは、ボイスコイルのギャップに埋め込まれた銅製リングにより、インダクタンスとコイル位置によるインダクタンスの変化を最小限に抑えています。これにより、中域の高調波歪を下げ、熱圧縮を低減し、効率を向上させました。

機能概要

- シングル・アペアレント・ソース・テクノロジーは、低域、中域、高域のドライバーの方向性を革新し、よりリアルで臨場感のあるサウンドを実現します
- Metamaterial Absorption Technology により、高域の歪みを 99% 除去しピュアで自然なサウンドを実現
- 卓越した原音再生を実現する MAT™ 搭載第 12 世代 Uni-Q® ドライバー
- フォースキャンセリングベースドライバーを 2 ペア搭載し、クリーンで大きく伸びる低音を実現
- 強化されたクロスオーバー設計により、信号経路を微調整して最高の透明度を実現
- 最高の音響性能を実現するための最適化されたキャビネットデザイン
- 2 モデルのラインアップ：Blade One Meta, Blade Two Meta
- 8 種類のカラーラインアップ
- ご要望に応じてカスタマイズ仕上げも可能です



¹ Metamaterial Absorption Technology は、Acoustic Metamaterials Group との共同開発です。

Uni-Q® ドライバーは、不要な振動による音の濁りを防ぐため、完全なデカップリング方式を採用しています。振動を抑え、余計な音を除去するために、フレキシブルな新デカップリングシャーシを採用。中高域のボイスコイルから発生する振動がスピーカーキャビネットに伝わらないように配慮しています。

回折効果を起こすことなく、よりストロークのある振幅を可能にし、中域の周波数帯域を広げるために、新しいドライバー周辺も含め設計されています。さらに、ドーム、ミッドレンジコーン、ドライバー周辺部分の輪郭はすべてコンピュータで最適化され、キャビネットへの移行が完全にスムーズに行われるようになっています。また、Uni-Q® ドライバーは、不要な振動がサウンドを濁すことがないよう完全にデカップリングされており、独自のタンジェリン・ウェーブガイド・テクノロジーが空気の流れをコントロールして、自然の音場の広く均一な広がりを再現し、驚くほど純粋な高域のイメージングを部屋全体に拡散させることが可能です。

これらの技術革新と開発の結果、特注の MAT™ 搭載第 12 世代 Uni-Q® ドライバーは、従来にない透明感と生命感にあふれたサウンドを提供します。

パワフルで明瞭な低音

Blade の 4 つの強力なベント型ベースドライバーは、MAT™ 搭載第 12 世代 Uni-Q® ドライバーと完璧に統合され、クリーンで大きく伸びてクリアにコントロールされた低域を実現します。Blade のオリジナルコンセプトに基づき、ボイスコイルを振動板から切り離すことで、低次のクロスオーバーを使用することができ、より純粋でシルキーな低域レスポンスを実現しています。大音量で演奏したときにキャビネットが暴れないように、これらのドライバーは背中合わせにマウントされ、出力に影響を与える運動エネルギーを打ち消すようになっています。

最新の Blade は、クロスオーバーの設計が強化され、信号経路を微調整し最高の透明度を実現します。さらに、オーディオグレードの WBT 社製コネクタにより、バイワイヤリングまたはバイアンプによる高品位な伝送が可能です。

デザインによるパフォーマンス

Blade の彫刻的なデザインは、音響学に基づくものです。トップからボトム、そしてフロントからリアへと優雅にテーパーを描く丸みを帯びたフォルムは、サウンドの透明度を損なうような不連続面を一切持ちません。超高密度ウレタン樹脂複合材で作られた、サウンドに影響を与えないキャビネットの複雑な放物線カーブは、サウンドを不透明にする定在波を排除するために巧妙に設計されています。

この素晴らしいスピーカーは、搭載された技術の洗練さを主張するため、5 つのキャビネット仕上げと 6 つのドライバーコーンカラーをブレンドした 8 つのカラーパレットから選択できます。

ピアノブラック / コッパー、ピアノブラック / グレー、フロステッドブルー / ブルー、フロステッドブルー / ブロンズ、チャコールグレー / レッド、チャコールグレー / ブロンズ、レーシングレッド / グレー、アークティックホワイト / シャンパーニュ。

さらに、スピーカーキャビネットのカラースキームのカスタマイズも可能です。お好みのカラーセットで、ユニークなブレードを作ることができます。

最も正確でリアルなサウンドを追求するために革新を続けるという哲学のもと、Blade は画期的なコンセプトを完成させ、究極のリスニング体験で人々を喜ばせることを目指し作り上げられました。



ピアノブラック /
カッパー

ピアノブラック /
グレー

フロステッドブルー /
ブルー

フロステッドブルー /
ブロンズ

チャコールグレー /
レッド

チャコールグレー /
ブロンズ

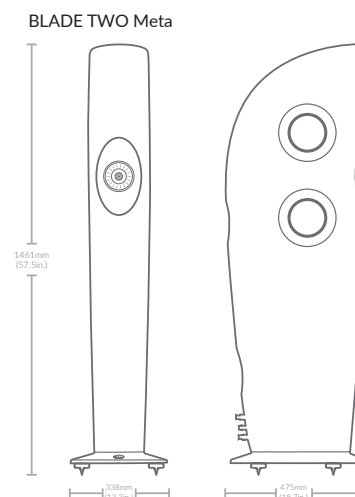
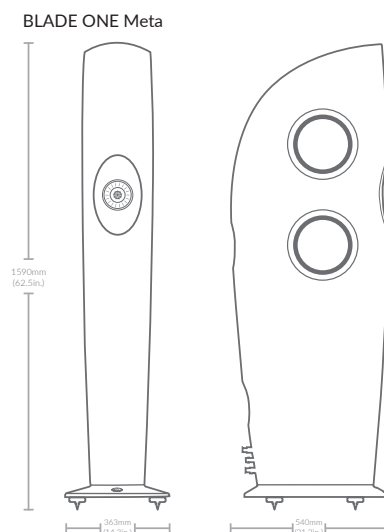
レーシングレッド /
グレー

アークティックホワ
イト / シャンパーニュ



仕様

モデル	BLADE ONE Meta	BLADE TWO Meta
デザイン	3ウェイ・バスレフ シングル・アペアレント・ソース	3ウェイ・バスレフ シングル・アペアレント・ソース
使用ユニット	Uni-Q driver array: HF: 25 mm (1 in.) aluminium dome with MAT MF: 125 mm (5 in.) aluminium cone Bass units: LF: 4 x 225 mm (9 in.) aluminium cone, force cancelling	Uni-Q driver array: HF: 25 mm (1 in.) aluminium dome with MAT MF: 125 mm (5 in.) aluminium cone Bass units: LF: 4 x 165 mm (6.5 in.) aluminium cone, force cancelling
周波数特性 (-6dB)	27Hz - 45kHz	30Hz -45kHz
周波数特性 Typical in room bass response (-6dB)	20Hz	25Hz
周波数特性 (+/-3dB)	35Hz - 35kHz	33Hz - 35kHz
クロスオーバー周波数	350 Hz, 2kHz	450 Hz, 2.2k Hz
パワーアンプクラス	50 - 400W	50 - 400W
感度 (2.83V/1m)	88 dB	86dB
高調波歪み 2 nd & 3 rd harmonics (90dB, 1m)	<0.5% 40Hz - 100kHz <0.2% 200Hz - 2kHz <0.1% 2kHz - 20kHz	<0.5% 40Hz - 100kHz <0.2% 200Hz - 2kHz <0.1% 2kHz - 20kHz
最大出力(ピーク音圧レベル1m、ピ ンクノイズ使用時)	117dB	116dB
公称インピーダンス	4 Ω (min. 2.8 Ω)	4 Ω (min. 3.2 Ω)
重さ	57.2 kg (126 lbs.)	35.5kg (77.8 lbs.)
寸法 H x W x D with grille and terminal	1590 x 363 x 540 mm (62.5 x 14.3 x 21.2 in.)	1461 x 338 x 475 mm (57.5 x 13.3 x 18.7 in.)
標準仕上げ	ピアノブラック/カッパー、ピアノブラック/グレー、フロステッドブルー/ブルー、フロステッドブルー/ブロンズ、チャコールグレー/ レッド、チャコールグレー/ブロンズ、レーシングレッド/グレー、アークティックホワイト/シャンパーニュ	



詳細は [KEF.com](https://www.kef.com) にてご覧いただけます。
KEFは、継続的な研究開発に基づき、仕様を変更する権利を有します。E&OE.